

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和6年度)

(宛先)岡崎市長

令和7年4月8日

団体名 表装一樹会

代表者 荒木 行栄

構成員 25人(※令和7年4月1日時点の構成員数)

団体の目的:団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

生涯学習として、着なくなった着物や裂地を使って色紙、手ぬぐい等を掛軸に仕上げる創作表装の推進を図るとともに表装技術の文化継承と地域社会の発展に寄与すること。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。
なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
7/2~7/7	岡崎市美術館	岡崎市民及び 周辺市町民	400	会員の作成した創作掛軸約100点を展示し、多くの来館者に物作りの楽しさを提供できました。
9/2~10/18	岩津市民センター	センター利用の 市民	280	会員の楽しい作品を展示、来館者に物作りの楽しさを提供出来ました。
12/~12/21	同上	同上	260	同上
1/29~2/2	岡崎市美術館	岡崎市民	920	岡崎市文化協会展に約40点を展示 多くの来場者に作品を楽しんでいただいた。

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。<ex.自然環境>

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

岡崎市美術館において、毎年開催している掛軸展には、毎回楽しみにしている市民他多くの方に来館いただき、あざやかな掛軸の鑑賞と安らぎの提供ができました。また本年は、文化協会展の一部を担当できたことにより、今まで開催案内が出来なかった多方面の方々に鑑賞いただき、本会に数名の新規加入者を迎えることが出来ました。

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← (5) 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

本会主催の掛軸展では、毎年来場者アンケートをお願いしており、素晴らしい作品をありがとう等多くの方に自分も作ってみたい、古着を活かしての作品感心しました、との回答を頂きました。